

校長室だより

(川内中学校／R6.12.18)

～ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦！～

【Study Support Smile 3S チャレンジ！】

H20 「Homete (ほめて) ・ Hagemashi (励まし) ・ Otagaini (お互いに)」

【学校教育目標：一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ！／ Hagemashi(励まし)続け人命救助 ／ 川中生・勇気ある行動

【 ～川中生 ・ 見事な連携で人命救助 ／ 警察より感謝状授与 ～ 】



12月13日、川内中学校2年生の橋本梨珠さんと桑村咲帆さんが、人命救助に貢献したとして、警察より表彰されました。2人の対応は大変素晴らしく、とても勇気のいる行動でした。川内中の皆さんに、2人が人命救助に至るまでの行動について紹介したいと思います。

【人命救助に至るまでの行動／紹介】

11月4日、2人は陸上部の練習から帰る途中、自転車で吉野川橋を渡っていました。すると、若い女性(10代)が橋の欄干に両手と右足をかけている姿が目に入りました。2人は、「もしかして、川に飛び降りようとしているのでは？」と感じ、自転車を止め、女性に近づきました。そして、「大丈夫ですか？危ないですよ。」と女性に話しかけました。でも、女性は、じっと川を見つめたまま返事がありませんでした。「このままでは飛び降りるかもしれない？」と思った橋本さんは、女性の腕をつかんで「一回、下におりましょうか。」と女性に話しかけました。すると女性は、欄干にかけていた右足を下ろしました。そして、桑村さんは、女性の背中をさすり、励まし続けました。そんな様子を、橋の下で作業をしていた男性が気づき、警察に通報し、約10分後に警察署員が現場に到着し、女性は無事保護されました。保護された女性は、自殺を図ろうとしていたそうで、2人は、警察が来るまで女性を見守りながら、励まし続けました。

【 ～ 2人の勇気ある行動を通し 皆さんに伝えたいこと ～ 】

2人の勇気ある行動と、連携した対応は本当に素晴らしいと思います。見て見ぬふりをするのではなく、周りの状況にしっかり目を向け、状況判断し、自分が出来ることは何かを考え、相手に寄り添えるって、本当に素敵なことです。2人のとっさの判断や対応は賞賛に値する素晴らしい行動だと思います。こんな素晴らしい行動が出来る川中生を誇りに思うとともに、改めて皆さんに伝えたいこと～

■「しんどいなあ～辛いなあ～どうしたらいいかわからない～・・・そんな思いでいっぱいになった時、一人で悩みを抱え込まないで！周りの誰かに話してみませんか？話を聞いてもらえるだけでも、心がずっと軽くなることもあります。「大丈夫 誰かに頼って」その思いを忘れないでほしい。

■あなたの周りに心が疲れていそうな人がいたら、「大丈夫？」と声をかけてあげてほしい。そっとそばにいてあげてほしい。そんな心遣いができる人でいてほしい。